

JFA・プレミアカップ '2010 岩手県大会 開催要項

- 1 主催 (財) 日本サッカー協会、(社) 岩手県サッカー協会
2 主管 (社) 岩手県サッカー協会3種委員会
3 後援 岩手県教育委員会、岩手県体育協会、盛岡市教育委員会、一関市教育委員会
4 協賛 (株) モルテン(予定) (株) ミカサ(予定)
5 期日 ・1、2回戦：平成21年11月7日(土)～8日(日)
・準決勝、決勝：平成21年11月21日(土)～22日(日)
6 会場 ・1、2回戦：盛岡市 岩手県営運動公園サッカー場・ラグビー場
盛岡市立大宮中学校グラウンド、盛岡市玉山区浜民運動公園陸上競技場
・準決勝、決勝：一関市 東山多目的グラウンド

7 参加資格

- [1] 本大会開催までに(財)日本サッカー協会に第3種または女子登録した加盟登録団体(チーム)であること。
- [2] A [1] 項の加盟登録団体(チーム)に、本大会開催までに登録(追加登録も含む)された選手であること。
- B 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、(財)日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- C 「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一内のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加させることができる。なお、適応対象は第4種年代とし、第3種及びそれ以上の年代の選手は適応対象外とする。
- D 選手が不足している同種別の複数のチームによる「合同チーム」の大会出場については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める事とする。
- 合同するチーム及びその選手は、それぞれ[1]及び[2]のAを満たしている事。
極端な勝利至上主義を目的とする合同でないこと。
合同するチームの人数が、最大登録人数の25人を超えないこと。
代表者を明確にし、大会参加申し込み手続きはそれぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
合同チームとしての参加を、岩手県サッカー協会第3種委員長が①～③をもとに別途承諾する。
※合同チームで出場を考える場合は、事前に第3種委員長に確認を受ける事。参加申込後の合同は認めない。

[3] 平成8年(1996年)1月1日以降に生まれた選手であること

[4] 一次大会から全国大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に出場する事はできない。

8 大会実施方法

岩手県全域を3種地区割りの5ブロックに分け、一次大会を各ブロックで実施する。その後、決勝大会を16チームのトーナメント戦で実施する。

9 参加チーム及びその数

- (1) 平成21年7月31日までに大会参加を希望したチームにより一次大会を実施する。
- (2) 一次大会は下記のA～Eのブロックとし、各ブロックの代表チーム数は○の中の数とする。
- A 県北(岩手、葛巻、八幡平、二戸、久慈、雫石、滝沢) B 盛岡(盛岡) ④
C 県央(紫波、花巻、北上) D 県南(奥州、金ヶ崎、一関、平泉、藤沢)
E 沿岸(大船渡、陸前高田、遠野、釜石、大槌、宮古、山田、岩泉)
- (3) 決勝大会は、一次大会を勝ち抜いた15チームと開催地区代表(盛岡地区のクラブ連盟代表チーム)1チームによる16チームとする。

10 競技方法

- (1) 一次大会は、リーグ戦及びトーナメント戦を実施し、試合時間は、各地区の実情に応じて1試合50分～60分で行う。
- (2) 決勝大会は、1試合60分のトーナメント戦とする。勝敗の決しない時はPK方式によって次回進出チームを決定する。決勝戦において勝敗が決しない時は10分間の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。3位決定戦は行わない。
- (3) ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は、原則として10分間とする。
- (4) 飲水タイムを状況に応じて設ける。(当日、本部で確認の後、チームに連絡する)
- (5) テクニカルエリアを必要に応じて設ける。

11 競技規則

- (1) (財)日本サッカー協会制定の、「サッカー競技規則2009/2010」による。
- (2) 1チームの大会登録人数は、監督、コーチ3人以内、選手11人以上25人以内の計29人を上限とし、ベンチ入りの人数は、監督、コーチ3名、登録選手18名の計22名を上限とする。
- (3) 選手の交代は、競技開始時に登録した最大7名の交代要員の中から、従来の手続き方式で自由な交代が認められる。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、行為の内容によっては、大会の規律委員会(または競技委員会で規律委員会に代わるもの)で、それ以降の処置について決定する。
- (5) 本大会期間中に、警告を2回受けたものは次の1試合に出場できない(累積警告は本大会で消滅する)。一次大会の累積警告は、決勝大会に持ち越さない。
- (6) 退場による出場停止処分の未消化分については、東北大会を含む次の公式大会に持ち越して適用される。一次大会の退場による出場停止処分の未消化分は、決勝大会に持ち越して適用される。
- (7) 出場選手は登録選手証(写真貼付済)を必ず持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。監督においても「監督証」を持参すること。
- (8) 参加チームは異色のユニフォーム2組を必ず準備すること。

12 参加申込

- (1) 地区代表チームは、申し込み用紙に必要事項を記入し、10月16日(金)までに下記に**必ずメール**で送付すること。
- (2) 一次大会担当者は、一次大会結果を10月16日(金)までに下記に**必ずメール**で送付すること。

申し込み並びに一次大会結果送付先

〒020-0833

盛岡市西見前14-1-38 工藤和夫宛

TEL・FAX 019-638-9255

メールアドレス u12u15mirumaefc@yahoo.co.jp

13 大会参加料

- (1) 大会参加料は、1チーム8,000円(参加費3,000円、運営費5,000円)を原則とし一次大会の時に一括納入するものとする。(運営費は、一次大会の地区により変動がある)
- (2) 一次大会時に納入した参加費(3,000円×参加チーム数)は、一次大会担当者が銀行振り込みで行うこと。振込先については、後日連絡するものとする。

14 表彰

1位～3位入賞チームに賞状を授与する。

15 選手の登録変更

チーム人数が25名を越えている場合で、怪我や病気等、やむを得ない場合に限り登録選手の変更を認める。所定の用紙に必要事項を記入した後、大会当日に参加チーム用、審判用、本部用の計20部を準備して提出すること。

16 組合せ抽選等

組み合わせは、三種常任委員会で抽選済み。

17 宿 泊

宿泊については、各チームで手配すること。

18 その他

- (1) ベンチは、組合せの若いチームが本部に向かって右側とする。
- (2) 試合開始60分前に代表者会議を行い、メンバー表の提出（3部）、ユニフォームの決定、諸注意の確認等を行う。打ち合わせ場所→本部テント
- (3) メンバー表として大会申込書のコピーを使用します。出場チームは、大会申込書を**12部コピーし、必ず持参**すること。
- (4) 傷害保険等は、各チームで必ず加入してくること。
- (5) 優勝チームは、東北大会への出場権を得る。
- (6) 大会規程（要項）に違反、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (7) ケガ等発生した場合は、応急処置や病院の紹介はするが、それ以降の処置についてはチームで責任を持って対応することとする。傷害保険等は、各チームで加入してくること。
- (8) 会場の使用については、使用規程を遵守するものとし、駐車場についても同様に遵守する事とする。
- (9) 各チーム、マナーの向上に努め、試合中のジャッジに対するクレーム等が無いように努めるとともに、ゴミなど全て持ち帰る事を徹底すること。（応援の保護者についてもチームで指導徹底をする事）
- (10) 本大会要項に規定されていない事項については、本大会実行委員（3種総務部）で協議の上、決定する。
- (11) 本大会の1, 2回戦は、帯同審判（線審）で行う。したがって、参加チームは必ず有資格者審判を帯同させること。また、試合開始30分前に本部に集合し、主審と打ち合わせをすること。
- (12) 本大会に関するインフォメーションは、（社）岩手県サッカー協会ホームページ上に掲載するので、参加チームは定期的に関覧し、内容を必ず確認しておくこと。

19 個人情報の取り扱いについて

大会申込みにかかわる個人情報については、プログラムへの掲載等、本大会に関する事以外には使用しないことをチームの責任において選手に伝え、承諾を得た上で申込みをすること。

20 東北大会・全国大会について

東北大会は、平成22年4月に宮城県で開催予定。

東北大会で第1位になったチームは、全国大会に出場する権利を得る。

全国大会 平成22年5月にJヴィレッジで開催予定。